



2021年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2022年1月27日

上場会社名 カナレ電気

上場取引所 東

コード番号 5819 URL <https://www.canare.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 正敬

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 祖父江 秀行

TEL 0561-75-3001

定時株主総会開催予定日 2022年3月18日

配当支払開始予定日 2022年3月22日

有価証券報告書提出予定日 2022年3月22日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期の連結業績(2021年1月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	10,034	3.5	1,010	10.2	1,069	8.6	681	0.3
2020年12月期	9,697	15.1	916	21.1	984	17.2	679	8.1

(注) 包括利益 2021年12月期 988百万円 (58.5%) 2020年12月期 623百万円 (9.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	100.96		4.8	6.8	10.1
2020年12月期	100.67		4.9	6.5	9.5

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 百万円 2020年12月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	16,273	14,716	90.4	2,180.38
2020年12月期	15,263	13,917	91.1	2,062.00

(参考) 自己資本 2021年12月期 14,716百万円 2020年12月期 13,917百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	515	119	214	8,797
2020年12月期	1,271	197	284	8,470

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年12月期		13.00		15.00	28.00	188	27.8	1.4
2021年12月期		13.00		17.00	30.00	202	29.7	1.4
2022年12月期(予想)		15.00		15.00	30.00		54.6	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

3. 2022年12月期の連結業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,079	6.7	247	43.2	246	47.5	157	50.0	23.26
通期	10,225	1.9	564	44.2	562	47.5	371	45.6	54.97

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期	7,028,060 株	2020年12月期	7,028,060 株
2021年12月期	278,514 株	2020年12月期	278,514 株
2021年12月期	6,749,546 株	2020年12月期	6,749,546 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、慎重に策定しましたが、当社グループで現在入手可能な情報から得られたものを前提に策定しており、リスクや不確定要素が含まれております。実際はさまざまな要因の変化から、実際とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(連結損益計算書関係)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	14
海外売上高	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の当社グループを取り巻く経営環境は、中国ではいち早く景況が新型コロナウイルス感染症拡大前の状況に戻りつつあり、またワクチン接種が進んだ地域では景況感が上向き兆しがありますものの世界的には新たな変異株の発生など新型コロナウイルス感染症の影響が継続しており、国内外ともに厳しい状況が続いております。

こうしたなか、当社グループは、光製品や電子機器の新製品普及活動、AVコンソール製品などの販促活動を積極的に行うと共に、ITネットワーク関連製品など新規製品の開発活動に取り組んでまいりました。国内では新型コロナウイルス感染症の影響に加え、地方放送局の地上デジタル放送設備更新向け納入や東京オリンピック関連需要の終了により大きな減収となりましたが、海外では、新型コロナウイルスの影響が続く中でも特に中国が回復して牽引し、米国・韓国も業績が好転して国内の減収をカバーし連結売上では増収となりました。その結果、連結売上高は10,034百万円（前連結会計年度比3.5%増）となり、利益面でも経費縮減に努め営業利益1,010百万円（前連結会計年度比10.2%増）、経常利益1,069百万円（前連結会計年度比8.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益681百万円（前連結会計年度比0.3%増）となりました。

主なセグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

日本市場は、電設市場の売上げは回復基調となり、地方放送局の新社屋建設、制作関連の設備更新向け納入も継続していますが、まとまった放送局の地上デジタル放送設備更新物件やオリンピック関連需要の終了等、大型物件の減少によって売上高は5,547百万円（前連結会計年度比9.9%減）となりました。セグメント利益も減収に伴い509百万円（前連結会計年度比12.7%減）となりました。

(米国)

米国市場は、継続して新型コロナウイルス感染症の影響を受けておりますが、現地ディーラ向け納入が回復基調となり、売上高は954百万円（前連結会計年度比29.7%増）、セグメント利益も増収に伴い58百万円（前連結会計年度比42.9%増）となりました。

(韓国)

韓国市場は、経済低迷に加え新型コロナウイルス感染症の影響を受けて放送市場のプロジェクト推進が遅延しておりますが、電設市場が回復基調となり、売上高は839百万円（前連結会計年度比15.7%増）となりました。セグメント利益は、増収に伴い60百万円の利益計上となりました。

(中国)

中国市場は、新型コロナウイルス感染症の局所的な影響はあるものの活発な経済活動が回復し、北京冬季オリンピック関連物件や、放送市場における4K化需要向け納入が堅調の他、AV市場も伸長しており、売上高は1,622百万円（前連結会計年度比29.5%増）となりました。セグメント利益も増収に伴い302百万円（前連結会計年度比41.6%増）となりました。

(シンガポール)

東南アジア市場は、継続して新型コロナウイルス感染症の影響を受けておりますが、現地ディーラ向け納入が回復基調となり、売上高は378百万円（前連結会計年度比32.2%増）となりました。セグメント利益も増収に伴い45百万円（前連結会計年度比82.6%増）となりました。

	前連結会計期間 自 2020年1月1日 至 2020年12月31日		当連結会計期間 自 2021年1月1日 至 2021年12月31日		比較増減 (△減少)
	百万円	%	百万円	%	
(1) 製品					百万円
ケーブル	3,103	32.0	3,534	35.2	430
ハーネス	2,323	24.0	2,341	23.3	18
コネクタ	1,321	13.6	1,507	15.0	185
機器(パッシブ)	1,825	18.8	1,708	17.0	△116
機器(電子)	670	6.9	592	5.9	△78
小 計	9,245	95.3	9,683	96.5	438
(2) 商品その他	452	4.7	350	3.5	△102
合 計	9,697 (3,741)	100.0 (38.6)	10,034 (4,731)	100.0 (47.2)	336 (989)

(注) 合計欄の()内の数字は、海外売上高及び海外売上比率であり内数表示しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

資産合計は、前連結会計年度比1,009百万円増の16,273百万円となりました。利益計上に伴う現金及び預金やたな卸資産など流動資産が増加したことによります。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度比210百万円増の1,556百万円となりました。これは中間納税の減少の影響で未払法人税等の期末残高の増加、海外売上への好調に伴う前受金の増加などの流動負債増加と繰延税金負債の増加を主因としております。

(純資産)

純資産合計は、利益剰余金の親会社株主に帰属する当期純利益計上による増加、為替換算調整勘定の増加のため前連結会計年度比799百万円増の14,716百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、たな卸資産の増加430百万円、法人税等の支払い261百万円、配当金支払い188百万円などの減少要因があったものの、税金等調整前当期純利益1,069百万円を計上し、売上債権の減少142百万円などであったため、前連結会計年度末に比して326百万円増の8,797百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益1,069百万円の計上に加え、減価償却費138百万円や売上債権の減少142百万円の現金及び現金同等物増加要因に対し、たな卸資産の増加430百万円や法人税等の支払い261百万円などの支出があったため、515百万円の収入超となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有価証券償還による収入42百万円がありましたが、定期預金の預入超108百万円や有形固定資産の取得56百万円などの支出のため、119百万円の支出超となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払いを主因に214百万円の支出超となりました。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルスの新たな変異株の発生など感染症終息が見通せないなか、経営環境も不透明な状況が続くと予想されます。

こうしたなか、当社グループは国内市場において製品普及の取り組み強化をはかると共に、海外市場の製品未普及地域への開拓強化や現地ニーズへの製品開発を進めることによって売上高10,225百万円を予想しております。利益面では、積極的な営業活動の再開を想定、成長に向けた新製品や新規事業への研究開発投資は堅持しつつ、費用削減へのいっそうの取り組みを行ってまいります。営業利益564百万円、経常利益562百万円、親会社株主に帰属する当期純利益371百万円を予想しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や終息時期等については様々な情報があり、各国が疾病拡大防止対策に努めておりますが、当連結会計年度末におきましても終息しておりません。このような状況を踏まえ、今後、当社グループの業績は当連結会計年度の水準が当面は続くものと仮定して、固定資産の減損会計及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や終息時期等は不透明であることから、新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大などにより、この仮定が見込まれなくなった場合には、将来において損失が発生する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を採用しております。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,264,834	9,782,346
受取手形及び売掛金	1,205,102	1,110,184
有価証券	42,392	—
商品及び製品	1,700,487	2,034,263
仕掛品	163,582	313,399
原材料及び貯蔵品	199,857	248,094
その他	278,797	387,766
貸倒引当金	△7,365	△8,532
流動資産合計	12,847,687	13,867,522
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,469,554	1,466,942
減価償却累計額	△1,070,726	△1,094,988
建物及び構築物(純額)	398,827	371,953
機械装置及び運搬具	419,574	448,268
減価償却累計額	△349,936	△381,274
機械装置及び運搬具(純額)	69,638	66,993
工具、器具及び備品	920,837	948,898
減価償却累計額	△819,459	△858,205
工具、器具及び備品(純額)	101,378	90,693
土地	769,083	781,118
その他	73,809	130,789
減価償却累計額	△38,922	△61,708
その他(純額)	34,886	69,081
有形固定資産合計	1,373,814	1,379,840
無形固定資産	19,711	17,902
投資その他の資産		
投資有価証券	808,577	814,533
繰延税金資産	42,494	22,001
その他	188,013	188,323
貸倒引当金	△16,918	△17,112
投資その他の資産合計	1,022,167	1,007,745
固定資産合計	2,415,693	2,405,488
資産合計	15,263,380	16,273,011

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	495,018	498,350
未払金	138,089	129,637
未払法人税等	108,422	154,920
賞与引当金	81,025	83,544
役員賞与引当金	5,598	12,150
その他	437,516	500,003
流動負債合計	1,265,671	1,378,606
固定負債		
繰延税金負債	115	61,065
製品保証引当金	14,291	13,457
役員退職慰労引当金	37,199	43,305
退職給付に係る負債	10,133	19,467
その他	18,436	40,507
固定負債合計	80,176	177,803
負債合計	1,345,847	1,556,409
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,047,542	1,047,542
資本剰余金	1,175,210	1,175,210
利益剰余金	12,139,929	12,632,377
自己株式	△335,601	△335,601
株主資本合計	14,027,082	14,519,529
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,343	32,014
土地再評価差額金	△371,051	△371,051
為替換算調整勘定	237,159	536,108
その他の包括利益累計額合計	△109,548	197,071
純資産合計	13,917,533	14,716,601
負債純資産合計	15,263,380	16,273,011

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	9,697,800	10,034,069
売上原価	5,788,615	6,097,603
売上総利益	3,909,184	3,936,466
販売費及び一般管理費	※1 2,992,475	※1 2,926,064
営業利益	916,709	1,010,402
営業外収益		
受取利息	14,119	16,600
受取配当金	18,520	14,962
不動産賃貸料	3,716	3,476
為替差益	2,511	9,503
投資事業組合運用益	7,683	8,720
固定資産売却益	10	657
補助金収入	35,307	8,335
その他	5,299	6,518
営業外収益合計	87,168	68,775
営業外費用		
支払利息	1,993	1,402
売上債権売却損	581	328
不動産賃貸原価	3,937	3,937
投資事業組合運用損	10,543	—
固定資産除却損	1,403	3,608
その他	430	316
営業外費用合計	18,890	9,593
経常利益	984,986	1,069,584
税金等調整前当期純利益	984,986	1,069,584
法人税、住民税及び事業税	261,425	303,096
法人税等調整額	44,100	85,052
法人税等合計	305,526	388,149
当期純利益	679,460	681,435
親会社株主に帰属する当期純利益	679,460	681,435

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
当期純利益	679,460	681,435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41,702	7,671
繰延ヘッジ損益	42	—
為替換算調整勘定	△14,235	298,948
その他の包括利益合計	△55,895	306,620
包括利益	623,564	988,055
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	623,564	988,055
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,047,542	1,175,210	11,716,952	△335,601	13,604,104
当期変動額					
剰余金の配当			△256,482		△256,482
親会社株主に帰属する当期純利益			679,460		679,460
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	422,977	—	422,977
当期末残高	1,047,542	1,175,210	12,139,929	△335,601	14,027,082

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	66,045	△42	△371,051	251,395	△53,653	13,550,451
当期変動額						
剰余金の配当						△256,482
親会社株主に帰属する当期純利益						679,460
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△41,702	42	—	△14,235	△55,895	△55,895
当期変動額合計	△41,702	42	—	△14,235	△55,895	367,082
当期末残高	24,343	—	△371,051	237,159	△109,548	13,917,533

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,047,542	1,175,210	12,139,929	△335,601	14,027,082
当期変動額					
剰余金の配当			△188,987		△188,987
親会社株主に帰属する当期純利益			681,435		681,435
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	492,447	—	492,447
当期末残高	1,047,542	1,175,210	12,632,377	△335,601	14,519,529

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	24,343	—	△371,051	237,159	△109,548	13,917,533
当期変動額						
剰余金の配当						△188,987
親会社株主に帰属する当期純利益						681,435
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	7,671	—	—	298,948	306,620	306,620
当期変動額合計	7,671	—	—	298,948	306,620	799,068
当期末残高	32,014	—	△371,051	536,108	197,071	14,716,601

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	984,986	1,069,584
減価償却費	208,284	138,225
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△546	1,036
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△9,951	△833
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△31,733	6,106
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,165	7,972
受取利息及び受取配当金	△32,639	△31,563
支払利息	1,993	1,402
固定資産売却損益(△は益)	△10	△657
固定資産除却損	1,403	3,608
売上債権の増減額(△は増加)	159,058	142,524
たな卸資産の増減額(△は増加)	320,138	△430,491
仕入債務の増減額(△は減少)	△50,583	△44,222
未払金の増減額(△は減少)	△9,165	△22,970
未収消費税等の増減額(△は増加)	61,775	△125,890
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,545	△12,766
その他	△51,792	45,832
小計	1,550,838	746,895
利息及び配当金の受取額	24,638	31,962
法人税等の支払額	△302,326	△261,916
その他	△1,993	△1,402
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,271,155	515,538
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△899,138	△942,046
定期預金の払戻による収入	780,211	833,076
有価証券の償還による収入	—	42,392
有形固定資産の取得による支出	△101,491	△54,082
無形固定資産の取得による支出	△15,788	△5,369
投資有価証券の払戻による収入	7,683	5,835
その他	30,687	223
投資活動によるキャッシュ・フロー	△197,836	△119,971
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△256,482	△188,987
リース債務の返済による支出	△28,015	△25,363
財務活動によるキャッシュ・フロー	△284,498	△214,351
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,757	145,446
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	781,063	326,663
現金及び現金同等物の期首残高	7,689,689	8,470,753
現金及び現金同等物の期末残高	8,470,753	8,797,416

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(連結損益計算書関係)

※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
荷造運搬費	219,475千円	207,266千円
役員報酬	236,572	241,835
給料及び賞与	969,733	970,984
貸倒引当金繰入額	△765	1,486
賞与引当金繰入額	49,528	55,212
役員賞与引当金繰入額	3,686	12,150
役員退職慰労引当金繰入額	9,537	6,106
退職給付費用	43,226	43,349
減価償却費	103,413	81,880
研究開発費	469,682	430,483

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは放送・通信用ケーブル・ハーネス・コネクタ・機器（パッシブ・電子）及びその付帯器具を製造、販売しております。製造についてはカナレハーネス株式会社（日本）、カナレコネクティッドプロダクツ株式会社（日本）、カナレシステムワークス株式会社（日本）、Canare Electric (Shanghai) Co.,Ltd.（中国）がその役割を担っております。一方、販売については当社が国内及びその他の地域を、Canare Corporation of America（米国）が米国、カナダ及び中南米諸国への販売を、Canare Corporation of Korea（韓国）が韓国への販売を、Canare Electric Corporation of Tianjin（中国）が中国及び香港への販売を、Canare Corporation of Taiwan（台湾）が台湾への販売を、Canare Singapore Private Ltd.（シンガポール）がアジア地域（除く、中国・韓国・台湾・インド）及びその他の地域への販売を、Canare Electric India Private Ltd.（インド）がインドへの販売を、Canare Europe GmbH（欧州）が欧州への販売を、Canare Middle East FZCO（中東）が中東地域への販売を担当しております。

上述のとおり、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「米国」「韓国」「中国」「台湾」「シンガポール」の6つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

報告セグメント間の取引価格及び振替価格は市場価格を参考に決定しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	米国	韓国	中国	台湾	シンガポール
売上高						
外部顧客への売上高	6,158,858	736,287	725,495	1,252,711	111,451	286,209
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,129,500	1,695	—	713,320	—	—
計	8,288,358	737,982	725,495	1,966,032	111,451	286,209
セグメント利益又は損失(△)	583,682	40,741	△5,504	213,614	7,688	24,703
セグメント資産	13,095,134	443,402	738,627	1,676,430	389,334	275,641
その他の項目						
減価償却費	143,308	2,642	6,179	37,663	750	14,736
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	82,232	4,179	1,908	29,237	347	4,008

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額
	計				
売上高					
外部顧客への売上高	9,271,013	426,787	9,697,800	—	9,697,800
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,844,515	—	2,844,515	△2,844,515	—
計	12,115,529	426,787	12,542,316	△2,844,515	9,697,800
セグメント利益又は損失(△)	864,925	5,829	870,754	45,954	916,709
セグメント資産	16,618,571	170,948	16,789,520	△1,526,139	15,263,380
その他の項目					
減価償却費	205,280	3,004	208,284	—	208,284
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	121,914	768	122,683	—	122,683

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、欧州及び中東の事業を含んでおります。

2. 「調整額」の主な内容は、以下のとおりであります。

①セグメント利益

セグメント間取引消去5,615千円、棚卸資産の調整額20,625千円が含まれております。

②セグメント資産

投資と資本の相殺消去△538,749千円、債権と債務の相殺消去△649,633千円が含まれております。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	米国	韓国	中国	台湾	シンガポール
売上高						
外部顧客への売上高	5,547,857	954,976	839,664	1,622,600	95,376	378,226
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,782,351	—	—	847,493	—	—
計	8,330,209	954,976	839,664	2,470,094	95,376	378,226
セグメント利益又は損失(△)	509,726	58,236	60,443	302,442	5,130	45,104
セグメント資産	13,315,054	517,593	830,083	2,033,280	452,594	342,662
その他の項目						
減価償却費	82,292	3,269	4,897	33,488	480	10,230
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	58,823	6,170	120	56,707	—	4,627

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額
	計				
売上高					
外部顧客への売上高	9,438,700	595,369	10,034,069	—	10,034,069
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,629,845	1,702	3,631,548	△3,631,548	—
計	13,068,546	597,071	13,665,617	△3,631,548	10,034,069
セグメント利益又は損失(△)	981,083	53,035	1,034,119	△23,717	1,010,402
セグメント資産	17,491,268	274,324	17,765,593	△1,492,582	16,273,011
その他の項目					
減価償却費	134,659	3,556	138,215	—	138,215
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	126,449	2,800	129,250	—	129,250

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、欧州及び中東の事業を含んでおります。

2. 「調整額」の主な内容は、以下のとおりであります。

①セグメント利益

セグメント間取引消去△2,601千円、棚卸資産の調整額△40,808千円が含まれております。

②セグメント資産

投資と資本の相殺消去△473,129千円、債権と債務の相殺消去△561,201千円が含まれております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり純資産額	2,062円00銭	2,180円38銭
1株当たり当期純利益金額	100円67銭	100円96銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	_____	_____

(注) 1. 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	679,460	681,435
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益金額(千円)	679,460	681,435
普通株式の期中平均株式数(株)	6,749,546	6,749,546

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

海外売上高

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

	米州	アジア	その他の地域	計
海外売上高(千円)	736,287	2,465,885	539,694	3,741,867
連結売上高(千円)	—	—	—	9,697,800
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.6	25.4	5.6	38.6

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

	米州	アジア	その他の地域	計
海外売上高(千円)	955,540	3,056,401	719,754	4,731,695
連結売上高(千円)	—	—	—	10,034,069
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	9.5	30.5	7.2	47.2

(注) 海外売上高は、顧客の所在地を基礎とし、地域によって分類しております。